



# コンビ ニンナナンナ A-85

だっこ・おんぶ兼用しっかりホールド

## 取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。  
本品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡してください。

### もくじ

#### A面

ご使用の前に……………	1
安全にお使いいただくために……………	1
コンビラダーの使用……………	2
サイドロック、サイドホックの使用……………	2
アジャストファスナーの使用……………	3
ヘッドサポートの使用……………	3
ポーチの使用……………	3
⚠警告……………	4
⚠注意……………	6
各部の名称……………	7
洗濯及び日常のお手入れ……………	7

#### B面

だっこのしかた……………	1
だっこのはずしかた……………	4
おんぶのしかた……………	5
おんぶのはずしかた……………	8



## コンビ株式会社

本社／〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

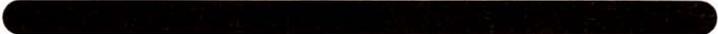
製品にお気付きの点がございましたら、「お客様相談室」までご連絡ください。

お客様相談室／〒339-0025 埼玉県岩槻市鉤上新田271 TEL. (048)797-1000 FAX. (048)798-6109

## ご使用前に

この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための一人用子守帯です。「だっこ」と「おんぶ」として使用できます。

### 使用できるお子さまの月齢 (SG基準による適応月齢)

〈だっこ〉	体 重：11.3kgまで 参考月齢：首がすわってから12ヵ月まで 首がすわってから <span style="float: right;">12ヵ月(11.3kg)まで</span>  (お子さまの発育により個人差があります)
〈おんぶ〉	体 重：14.9kgまで 参考月齢：首がすわってから30ヵ月まで 首がすわってから <span style="float: right;">30ヵ月(14.9kg)まで</span>  (お子さまの発育により個人差があります)

●使用者のウエストサイズ：55～95cmまで

## 安全にお使いいただくために

### 安全上の注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者及びお子さまへの危害や物的損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は危害や物的損害の大きさと危害の度合いを示すもので、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**

誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

□の図の中に具体的な注意内容が書かれています。

⚠記号は警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。

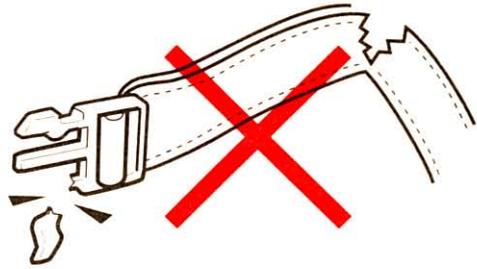
✖記号は禁止行為であることをお伝えするものです。

## ⚠ 注意

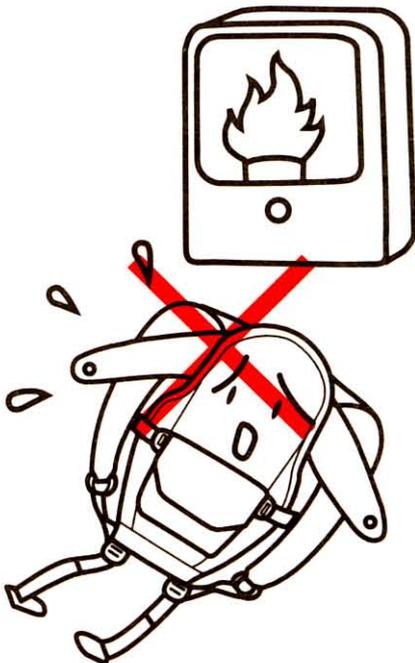
授乳後約30分以内や連続2時間以上の使用はしないでください。  
お子さまの身体に思わぬ負担をかける恐れがあります。



ほつれ、やぶれ、傷、またバックルなどの部品は破損した場合はただちに使用を中止してください。  
そのまま使用しますと、事故につながる恐れがあります。



火の近くや屋外に放置しないでください。  
加熱や雨水等でバックルが変形し、事故につながる恐れがあります。



お子さまをだっこする以外の目的で使用はしないでください。  
故障の原因になります。



# 警告

首がずわっていないお子さまへの使用は絶対にしていただき。お子さまの身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負う恐れがあります。



だっこの際は必ずコンビバックルをとめてください。使用者の肩から肩帯がはずれ、お子さまが落下する恐れがあります。



セーフティベルトや調節ベルトの長さはきつめに設定してください。お子さまと使用者の間にすきまがありすぎたり、左右のベルトの長さが違ったりするとお子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下する恐れがあります。

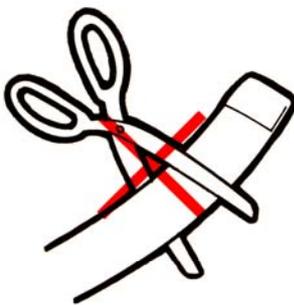


おんぶの際は必ずウエストバックルをとめてください。肩帯が使用者の肩からはずれ、お子さまが落下する恐れがあります。



ウエストバックル

ベルトの先端の返し縫い部をほどいたり本体を改造したりしないでください。故障や重大な事故につながる恐れがあります。



お子さまの出し入れは必ず安全な場所で行ってください。(他の人に介添えていただいた方がより安全です) お子さまが落下する恐れがあります。



④

サイドロック、サイドホック、セーフティバックルを確実にとめてください。使用中お子さまがずれ落ちる恐れがあります。



だっこの際は必ず手で支えてください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下する恐れがあります。



お子さまのわきの下からセーフティベルトまでの距離が4cm(指3本分)以上ある場合、アジャストファスナーを開いてください。(6ヵ月頃が目安です) お子さまが転倒する恐れがあります。



使用中走ったり、飛び跳ねたり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。お子さまが落下する恐れがあります。

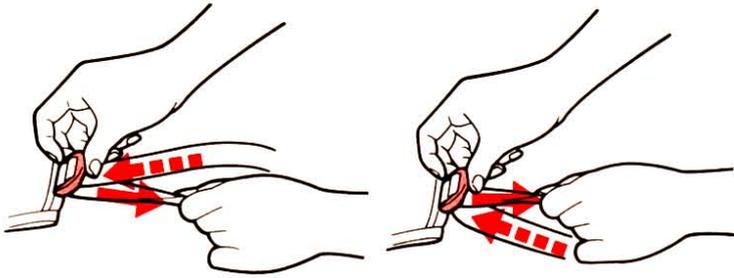


⑤

# コンビラダーの使用法

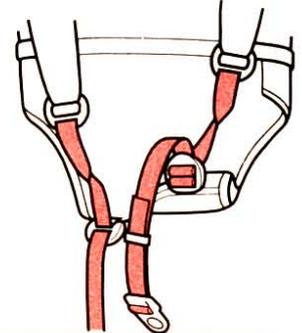
コンビラダーの先端を指で起こしながら、調節ベルトの一方を引きます。

使用者の身体に無理なくフィットするように調節ベルトには半回転分のねじれがあります。コンビラダーの表面が使用者の身体に接するようセットします。



調節ベルトを長くするとき

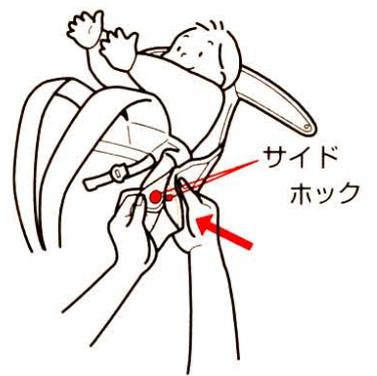
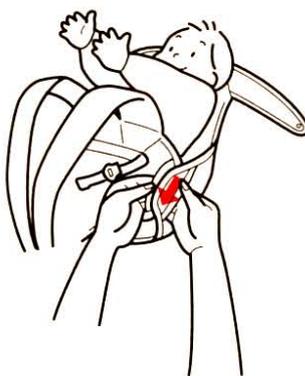
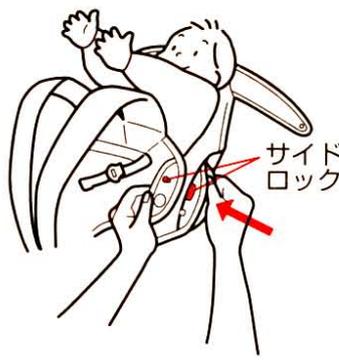
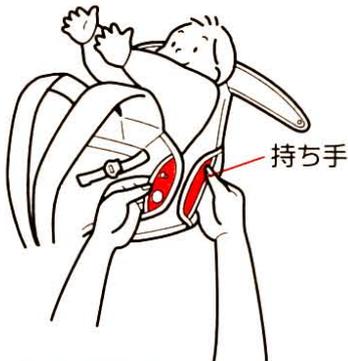
調節ベルトを短くするとき



# サイドロック、サイドホックの使用法

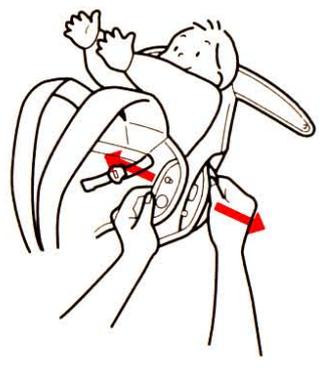
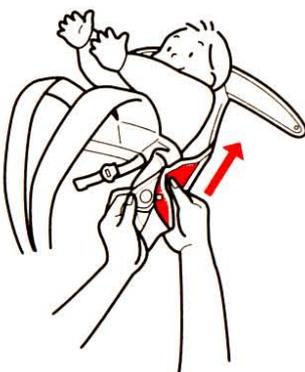
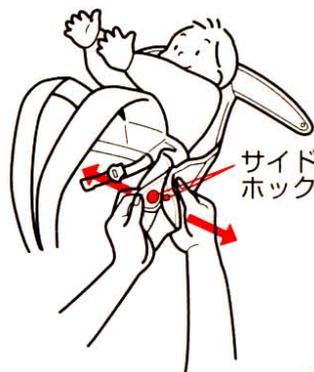
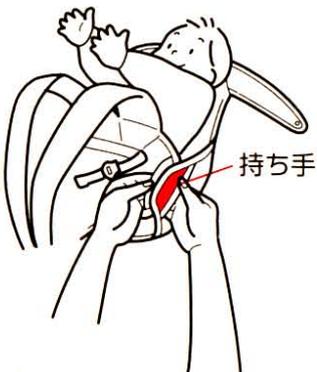
## とめるとき

- ①右手で持ち手を持ち、左手で内面生地を持ちます。
- ②右手側のサイドロックのへこみ部分に左手側のサイドロックの突起を差し込みます。
- ③右手の持ち手を下方にスライドさせてサイドロックをとめます。
- ④サイドホックをとめます。



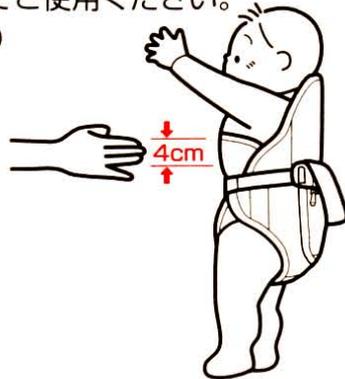
## はずすとき

- ①右手で持ち手を持ち、左手で内面生地を持ちます。
- ②両手を左右に開きサイドホックをはずします。
- ③右手の持ち手を上方にスライドさせてサイドロックをはずします。
- ④左右を開きます。

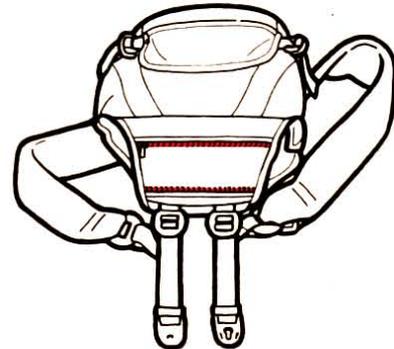


## アジャストファスナーの使用法

お子さまのわきの下とセーフティベルトとの距離が約4cm(指3本分)以上ある場合、アジャストファスナーを開いてご使用ください。(6ヵ月頃が目安です)



アジャストファスナーを開ける際はファスナーを最後まで開け、はずしてください。

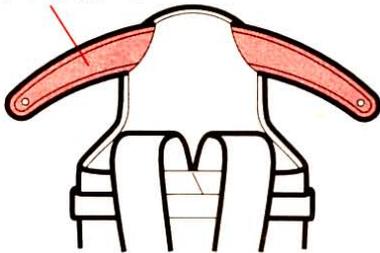


## ヘッドサポートの使用法

お子さまの頭の大きさにあわせて2段階に調節できます。ご使用にならないときは、ヘッドレストの内側に収納できます。また取りはずして洗濯も可能です。

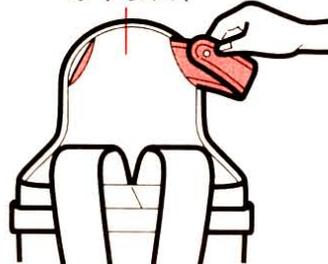
(ヘッドサポートの対象月齢は、首がすわってから7ヵ月ごろまでです)

ヘッドサポート

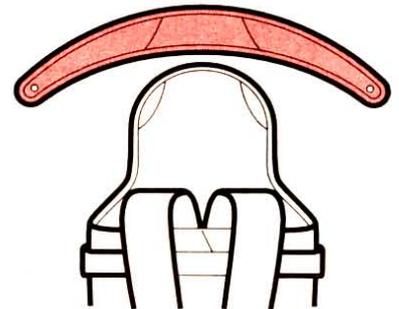


装着した状態

ヘッドレスト



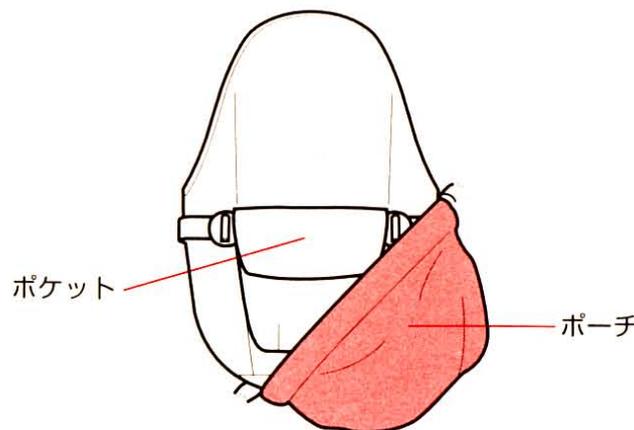
収納した状態



取りはずした状態

## ポーチ使用法

背中ポケットからポーチを取り出し、本体を小さく折りたたみ、ポーチに入る大きさに整え収納します。



③



# だっこのしかた

①②③の順にお読みください。

## 1

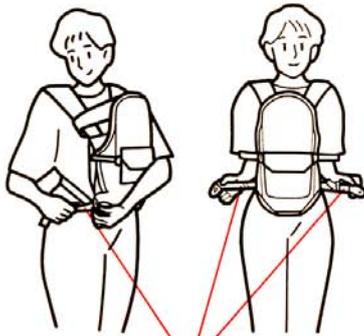
### だっこの準備

お子さまを入れたり、使用者の身体に装着する前に説明に従って準備してください。

### ①

お子さまを入れる前に本体のみを装着し、使用者のウエストに調節ベルトの長さをあわせませます。このとき左右のあまりの長さを同じにします。

※「コンビラダーの使用方法」(A面2ページ)をご参照ください。



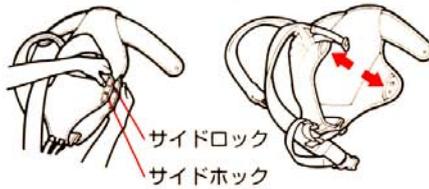
調節ベルト

### ②

①いったん本体を身体からはずします。

②本体のサイド部分を開きます。

※「サイドロック、サイドホックの使用方法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。



サイドロック  
サイドホック



警告  
お子さまが落下する恐れがありますので、調節ベルトの長さはきつめに設定してください。

### だっこのしかた①

お子さまを子守帯に入れてから、使用者が装着する方法です。

## 2

状況にあった方法をお選びください。

子守帯を使用者が装着してから、お子さまを入れる方法です。

### だっこのしかた②

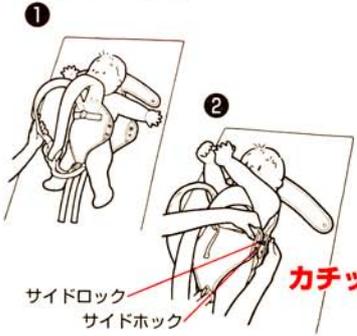
# A

# B

# A

1

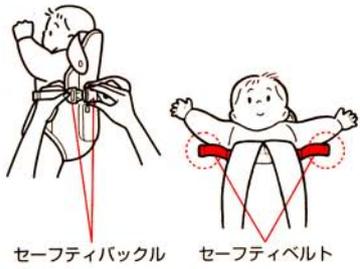
- 安全な場所でお子さまを入れます。
- サイドロック、サイドホックをカチッとまでとめます。  
※「サイドロック、サイドホックの使用  
方法／とめるとき」(A面2ページ)を  
ご参照ください。



**警告** 使用中お子さまがすれ落ちる恐れがありますのでサイドロック、サイドホックを確実にとめてください。

2

- セーフティバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。  
このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。

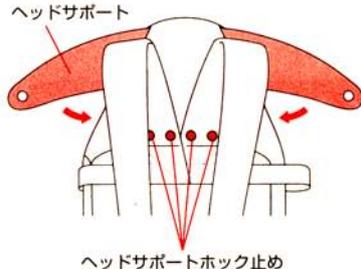


**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでセーフティバックルを確実にとめてください。

**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでお子さまと子守帯との間にすきまがないようセーフティベルトはきつめに設定してください。

3

- ヘッドサポートをセットします。
- ヘッドサポートの先端を肩帯についているヘッドサポートホック止めにとめます。  
(ヘッドサポートはお子さまの頭の大きさに合わせて2段階に調節できます。またご使用にならないときは、ヘッドレストの内側に収納したり、取りはずすこともできます)



**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでヘッドサポートホック止めに確実にとめてください。

4

- 前かがみになり、肩帯を肩にかけ背中中のコンビバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。



**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでコンビバックルを必ずとめてください。

# B

1

- 使用者の身体に装着し、コンビバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。



**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでコンビバックルを必ずとめてください。

2

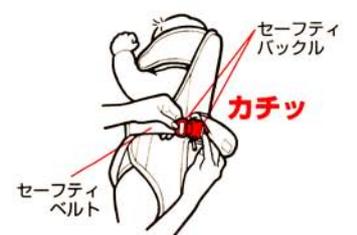
- 使用者がすわった状態でお子さまをサイドから入れます。
- サイドロック、サイドホックをカチッとまでとめます。  
※「サイドロック、サイドホックの使用  
方法／とめるとき」(A面2ページ)を  
ご参照ください。



**警告** 使用中お子さまがすれ落ちる恐れがありますのでサイドロック、サイドホックを確実にとめてください。

3

- セーフティバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。  
このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。

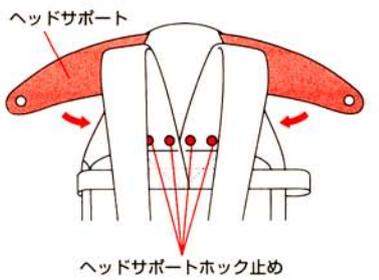


**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでセーフティバックルを確実にとめてください。

**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでお子さまと子守帯との間にすきまがないようセーフティベルトはきつめに設定してください。

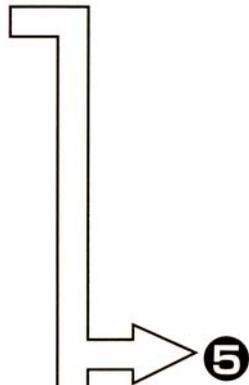
4

- ヘッドサポートをセットします。
- ヘッドサポートの先端を肩帯についているヘッドサポートホック止めにとめます。  
(ヘッドサポートはお子さまの頭の大きさに合わせて2段階に調節できます。またご使用にならないときは、ヘッドレストの内側に収納したり、取りはずすこともできます)



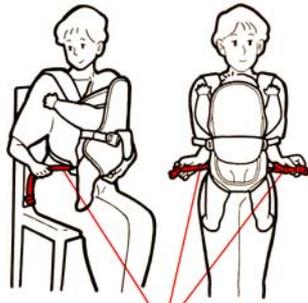
**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでヘッドサポートホック止めに確実にとめてください。

# A



## 5

調節ベルトのあまりを同じに調整し、肩帯や調節ベルトの表裏を整えます。



調節ベルト

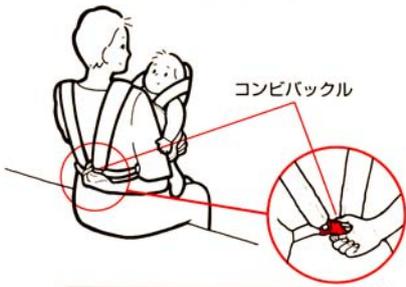
# B

**警告** お子さまが落下する恐れがありますので、調節ベルトの長さはきつめに設定してください。

## だっこのはずしかた

### 1

安全な場所にすわり、お子さまを支えながらコンビバックルをはずします。



コンビバックル

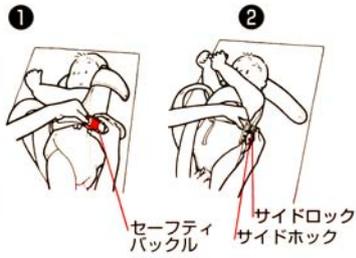
**警告** お子さまが落下する恐れがありますので、必ず安全な場所で行ってください。(他の人に介添えていただいたほうがより安全です)

### 2

①安全な場所にお子さまをおろし、セーフティバックルをはずします。

②サイドロック、サイドホックをはずします。

※「サイドロック、サイドホックの使用法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。



セーフティバックル

サイドロック  
サイドホック

### 3

お子さまを取り出します。



# おんぶのしかた

①②の順にお読みください。

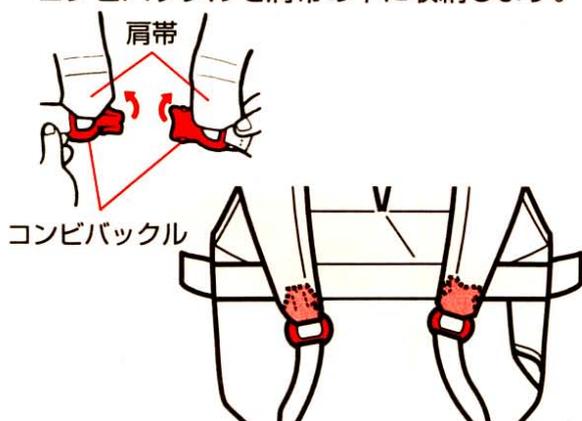
1

## おんぶの準備

お子さまを入れたり、使用者の身体に装着する前に説明に従って準備してください。

①

コンビバックルを肩帯の中に収納します。



②

お子さまを入れる前に本体のみ装着し、使用者のウエストに調節ベルトの長さを合わせます。  
このときコンビラダーの表面が使用者の腰の高い位置にあたるようベルトの長さを短めに設定します。  
※「コンビラダーの使用方法」(A面2ページ)をご参照ください。

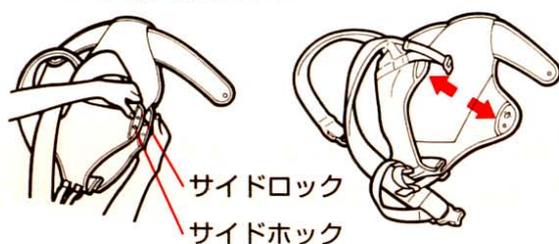


③

① いったん本体を身体からはずします。

② 本体のサイド部分を開きます。

※「サイドロック、サイドホックの使用方法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。



お子さまの落下の恐れがありますので、調節ベルトの長さはきつめに設定してください。

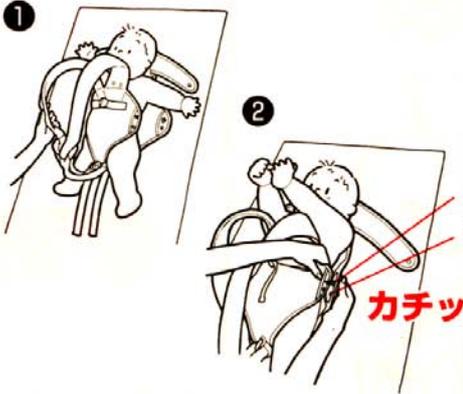
⑤

# 2

## おんぶのしかた

### 1

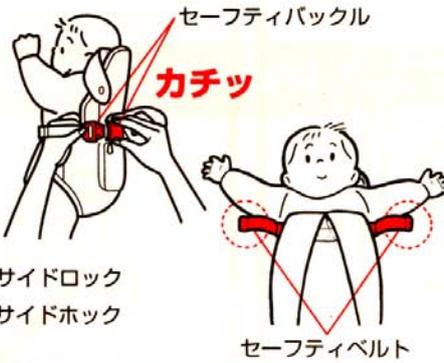
- ①安全な場所でお子さまを入れます。
- ②サイドロック、サイドホックをカチッというまでとめます。  
※「サイドロック、サイドホックの使用  
方法／とめるとき」(A面2ページ)を  
ご参照ください。



**警告** 使用中お子さまがすれ落ちる恐れがありますのでサイドロック、サイドホックを確実にとめてください。

### 2

- セーフティバックルをカチッと手応えがあるところまで差し込みます。  
このときセーフティベルトの長さをお子さまの体型に合わせて調節します。

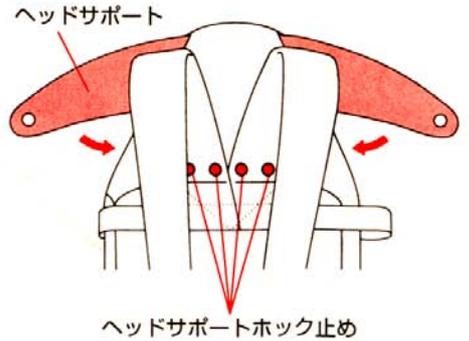


**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでセーフティバックルを確実にとめてください。

**警告** 使用中お子さまが落下する恐れがありますのでお子さまと子守帯との間にすきまがないようセーフティベルトはきつめに設定してください。

### 3

- ①ヘッドサポートをセットします。
- ②ヘッドサポートの先端を肩帯についているヘッドサポートホック止めにとめます。  
(ヘッドサポートはお子さまの頭の大きさに合わせて2段階に調節できます。またご使用にならないときは、ヘッドレストの内側に収納したり、取りはずすこともできます)



### 4

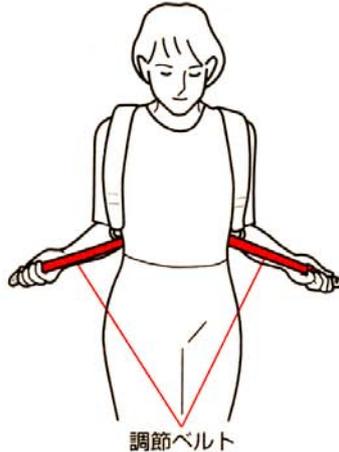
背負います。



**警告** 背負う際お子さまが落下する恐れがありますので必ず安全な場所で行ってください。  
(他の人に介添えていただいた方がより安全です)

### 5

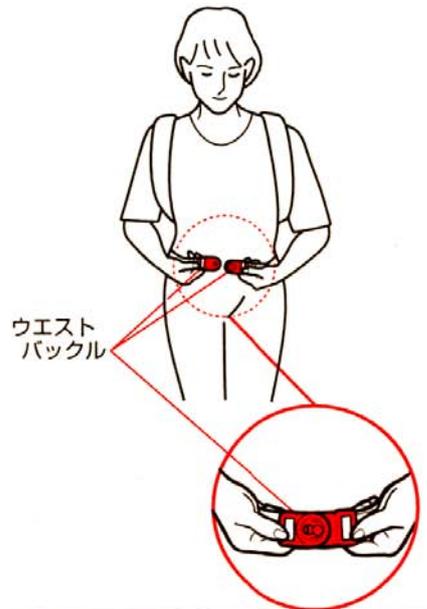
調節ベルトのあまりを同じに調整し、肩帯や調節ベルトの表裏を整えます。



**警告** お子さまが落下する恐れがありますので、調節ベルトの長さはきつめに設定してください。

### 6

ウエストバックルをとめます。



**警告** お子さまが落下する恐れがありますので、必ずウエストバックルをとめてください。

# おんぶのはずしかた

1

ウエストバックルをはずします。



ウエストバックル

2

肩からおろします。



警告

おろす際お子さまが落下する恐れがありますので必ず安全な場所で行ってください。  
(他の人に介添えしていただいた方がより安全です)

3

①安全な場所にお子さまをおろし、セーフティバックルをはずします。

②サイドロック、サイドホックをはずします。

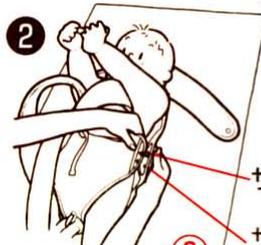
※「サイドロック、サイドホックの使用方法／はずすとき」(A面2ページ)をご参照ください。

1



セーフティバックル

2



サイドロック

⑧ サイドホック

4

お子さまを取り出します。

